

日本機能水学会第 15 回学術大会の概要

テーマ： 機能水を科学する ～水が変わればカラダもココロも変わる～

大会長： 内藤裕二 先生（京都府立医科大学 消化器内科学 准教授）

ごあいさつ

機能水に関わる様々な課題を学術的に議論する場として日本機能水学会が設立され、今回が 15 回目の学術大会となります。20 年以上前になりますが、当時“アルカリイオン水”が話題になり、京都大学糸川嘉則教授からお声がけをいただき研究を開始したのが、私の水研究へのスタートでした。その後、研究は難航しましたが、急性投与では上手くいかないのに慢性に自由飲水しているマウスには胃粘膜傷害の抑制作用が認められることを見いだしました。今回の大会にあたってもう一度腸内環境へ与える影響を再検討してみたいと考え、新たに実験系を再構築しました。話題の腸内フローラも含めた成績を大会長講演としてさせていただき、「機能水を科学する」の責を果たしたいと考えております。

アルカリ性電解水、酸性電解水、水素水など様々な機能水が研究されています。マスコミに取り上げられ、決してよい方向に向いていない場面もあります。しかし、重要な事は多彩な学術領域から「機能水を科学する」ことであり、～水が変わればカラダもココロも変わる～ことを科学的エビデンスでサポートすることではないかと考えます。

京都は「水」との深い関わりがあります。古都 1,200 年の雅を支えた地下水の謎が解明されつつあります。京都の水探検にもお出かけください。

会 期： 2016 年 9 月 10 日(土)朝～11 日(日)夕

会 場： 国立京都国際会館 ルーム A (〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池 <http://www.icckyo.or.jp/>

地下鉄烏丸線 国際会館駅より徒歩 5 分)

参加費： 会員 8,000 円 (事前 6,000 円)、非会員 12,000 円 (事前 10,000 円)、学生 3,000 円 (事前 2,000 円)

* 事前締切は 8 月 10 日

下記へのお振込みと共に、メールにてご連絡ください。領収書は当日現地にてお渡しいたします。

参加費等振込先： ゆうちょ銀行 00160-5-68045 または 三井住友銀行 目黒支店 普通 1225185

口座名はいずれも「日本機能水学会学術大会」 *お振込みの際には、参加者名を明記してください。

技術交流会： 9 月 10 日(土) 18:00～ 参加費 10,000 円(事前 6,000 円)、京都国際会館 宴会場スワン

講演申込み： 6 月 30 日まで

主 催： 日本機能水学会

共 催： 機能水研究振興財団、ウォーター研究会、関西ウォーター研究会

後 援： 日本口腔機能水学会、アルカリイオン整水器協議会、微酸性電解水協議会、日本医療・環境オゾン学会

協 賛： 韓国水学会、CKJ 国際機能水会議、電気化学会電解科学技術委員会

組織委員会： 内藤裕二(委員長)、吉川敏一、歴代大会長ほか

プログラム委員会・実行委員会： 日本機能水学会理事ほか

<プログラム予定>

- セッション案： 飲用機能水(アルカリイオン水、水素水など)、殺菌性機能水(次亜塩素酸水、オゾン水)、
強アルカリ性電解水ほか
- 大会長講演、一般公演、特別講演、教育講演、国際セッション
- 特別講演 太田敏子先生(筑波大学名誉教授)：「宇宙予防医学」
楠見晴重先生(関西大学学長)：「京都：千年の地下水脈」
桜井政夫先生(大塚製薬(株))：「ポカリスエットの機能について」
- 教育講演 西田教行先生(長崎大学教授)：「強酸性電解水によるプリオンの不活化と硬性内視鏡洗浄」
吹谷 智先生(北海道大学大学院講師)：「腸内細菌と健康」

大会事務局： 日本機能水学会事務局 担当； 堀田国元、都筑洋子、中藤誉子、福島宏和
TEL 03-3495-0251 kinousui-gakkai@fwf.or.jp <http://www.fwf.or.jp>

